

絵コンテで戦うな。 "動く提案書"で勝て。

コンペで他社が静止画の絵コンテを出す横で、本番同等クオリティのサンプル動画を出す。

ByteDance公認パートナーが黒衣で支える、コンペの新しい勝ち方を公開します。

-
- 01

なぜ、提案が刺さらなくなったのか

クライアントの3つの詰め文句・価格勝負に陥る構造・ショートドラマ市場データ

P.03
-
- 02

コンペを変える「動く提案書」

絵コンテとの決定的な差・AI映像生成が壊した3つの壁・勝利の型5ステップ

P.06
-
- 03

実績 — 広告費ゼロで積み上げた数字

課題場面別の成功事例3選・提案する代理店担当者自身に起こる3つの変化

P.10
-
- 04

20CENTと組む — 黒衣(OEM)モデル

丸投げOKの制作体制・マージンを確保できる卸価格・無料のコンペ企画案作成

P.13
-

SECTION

01

なぜ、提案が刺さらなくなったのか

企画の腕が落ちたわけでも、努力が足りないわけでもありません。従来の打ち手が出
尽くし、どの代理店の提案も似てしまう「構造的な問題」が起きています。まずは、そ
の構造を整理します。

クライアントの詰め文句に、 返す札がなくなっている。

SCENE 01

「また同じような
WebCMの提案ですか？」

王道の打ち手は出尽くし、企画書の1ページ目で既視感を持たれてしまう。

SCENE 02

「他社と、
何が違うんですか？」

競合も同じメディア・同じ手法を提案するため、内容での差別化が難しい。

SCENE 03

「CPAが改善しない。
何か新しい手は？」

運用改善だけでは頭打ち。「新しい何か」を求められても、提案の弾がない。

STRUCTURE 1

打ち手の枯渇

既存メディア・既存手法の組み合わせでは、新しい提案が作れない。



STRUCTURE 2

似た絵コンテ

各社の提案が似るため、静止画の企画書では優劣がつかない。



STRUCTURE 3

価格勝負の悪循環

内容で差がつかない以上、最後は見積り勝負。利益率だけが削られていく。

「新しい手」は、もうある。 ショートドラマという提案の弾。

国内ショートドラマ市場規模(2026年予測)[1]

約1,530億円

急成長中の市場。クライアントへの「なぜ今やるのか」の説明が数字で成立する。

Z世代のうち「ショートドラマ広告で商品を知った」経験がある人[2]

約83%

若年層の商品認知チャネルとしてすでに主要な位置を占めている。

ショートドラマの視聴完了率(通常の動画広告は15~30%)[3]

約80%

スキップされる広告と、最後まで観られる物語。視聴の質が根本的に違う。

「また同じ提案ですか？」への、最も強い返し

市場が伸びていて、若年層に届いていて、最後まで観られる。この3点を数字で示せるショートドラマは、詰め文句への回答として提案書に載せられる数少ない「新しい打ち手」です。

SECTION

02

コンペを変える「動く提案書」

企画書に絵コンテを貼るのではなく、本番同等クオリティのサンプル動画をその場で流す。AI映像生成の実用化で可能になった、提案の新しい戦い方を解説します。

静止画の絵コンテと、 本番同等のサンプル動画。差は歴然。

静止画の絵コンテは、仕上がりをクライアントの想像力に委ねます。想像に委ねた分だけ社内確認が増え、意思決定は後ろ倒しに。本番同等のサンプル動画は一目で完成イメージが伝わり、提案の説得力がそのままコンペ勝率に直結します。

評価軸	静止画の絵コンテ	動く提案書(サンプル動画)
仕上がりの想像	クライアントの想像力に依存	一目で完成イメージが伝わる
意思決定スピード	確認が重なり後ろ倒しに	その場で「これでいこう」が出る
クライアントの納得度	「本当にこうなる？」が残る	完成形を見た上で判断できる
コンペでの差別化	各社横並びで優劣がつかない	動画を出した社だけが記憶に残る

「できない・高い・遅い」が、 「できる・安い・速い」に反転した。

WALL 01 — 企画力の壁

脚本家の不在

物語で魅せる企画には脚本のプロが必要。社内には書ける人材がおらず、提案の選択肢から外れていた。

WALL 02 — 体制の壁

役者・ロケ地の工数

キャスティング・ロケ地確保・撮影管理。実写ドラマの制作体制を組むだけで工数が膨らんでいた。

WALL 03 — コストの壁

予算が合わない

従来の映像制作費ではクライアント予算に収まらず、提案しても見積り段階で消えていた。

AI映像生成(Seedance等)が、この3つの壁をまとめて壊した

爆発シーンも、海外ロケも、非現実的な世界観も、低コストで映像化できる時代になりました。撮影を待たずに作れるため、**提出まで時間のない短納期コンペにも対応可能。**
「できない・高い・遅い」を理由に見送っていた提案が、すべて選択肢に戻ります。

感性ではなく、**設計できる型**。 だから商材が変わっても再現できる。

刺さるショートドラマは、ひらめきではなく5ステップの型から作られます。型である以上、**商材が変わっても同じ設計で再現可能。あらゆるクライアントへの提案に使い回せる「勝ちパターン」**になります。

STEP 1

フック

冒頭2秒で「何が起きた？」を作り、スワイプする指を止める。

STEP 2

共感

「あるある」の描写で視聴者を自分ごと化させ、物語に引き込む。

STEP 3

課題提示

主人公が直面する課題を提示し、「どうなるの？」を持続させる。

STEP 4

解決策

商品・サービスが物語の流れの中で自然に登場し、課題を解決する。

STEP 5

オチ

どんでん返しで記憶に残し、保存・共有・続きの視聴につなげる。

提案書に「なぜ効くのか」を書ける

型として説明できるので、クライアントへのプレゼンでも「なんとなく面白い」ではなく「この設計だから効く」と論理で語れます。

SECTION

03

実績 — 広告費ゼロで積み上げた数字

ここから紹介する数字は、すべて広告費ゼロ・オーガニック投稿のみの実績です。クライアントが抱えていた「詰まった状況」を、ショートドラマがどう動かしたかをご覧ください。

「詰まっていた案件」が、 物語で動き出した3つの事例。

採用系 / 全3話シリーズ

「CPAが高騰して、
クライアントに詰められていた」

累計250万再生

求人広告では届かなかった求職者層に物語でリーチ。
獲得いいね1.2万。

飲料・消費財 / 全3話シリーズ

「機能での差別化が、
もう難しかった」

累計300万再生

スペックではなく「選ぶ理由」を物語化し共感を獲得。
獲得いいね1.5万。

SaaS / BtoB商材

「複雑なBtoB商材が、
どうしても伝わらなかった」

累計30万再生

利用シーンをドラマ化して価値を直感的に伝達。獲得
いいね3,000。

すべて広告費ゼロ・オーガニック投稿のみの実績

広告予算を1円も使わず、物語の力だけで積み上げた数字です。クライアントの追加予算なしで「新しい打ち手」を提案できます。

成果が出るのはクライアントだけではない。 提案した**担当者自身**が変わる。

動く提案書は、代理店の営業・プランナーの仕事そのものを変えます。コンペの勝ち方が変わり、クライアントとの関係が変わり、**単発案件がストック型の継続案件に変わります。**

CHANGE 1

コンペ勝率の向上

静止画の絵コンテが並ぶコンペで、動くサンプルを出せる社は一目で違う。提案の説得力が勝率に直結します。



CHANGE 2

新しい信頼の獲得

CPAの言い訳に追われる関係から、再生数・保存・コメントというエンゲージメント指標で語れる関係へ。



CHANGE 3

ストック型の継続案件へ

ショートドラマはシリーズ化が前提。単発で終わらず、続話・横展開と続く継続案件として積み上がります。

SECTION

04

20CENTと組む — 黒衣(OEM)モデル

20CENTはクライアントの前に出ません。企画から制作までを裏側で支え、表に立つのはあなた。代理店のためのパートナーモデルと、リスクゼロで試せる無料オファーをご案内します。

制作は20CENT、手柄はあなた。 代理店のための黒衣モデル。

PILLAR 01 — 制作体制

丸投げOK

脚本・演出・AI制作まで一気通貫で対応。企画から制作までお任せいただき、代理店側は提案とクライアントワークに集中できます。

PILLAR 02 — 価格設計

マージンを確保できる卸価格

AI活用で制作コストを圧縮した卸価格でご提供。代理店のマージンを乗せても、クライアント予算に収まる提案が組めます。

PILLAR 03 — OEM＝完全黒衣

クライアントの前に出ない

納品物はあなたの会社の制作物として提案可能。打ち合わせも成果報告も、表に立つのはあなたです。

ByteDance公認クリエイティブパートナー

20CENTはByteDance公認のクリエイティブパートナーとして、TikTok・Seedanceの運営元と直接連携しています。プラットフォームの一次情報に基づく企画・運用を、黒衣のまま提供します。

FREE OFFER / 完全無料 / 発注義務なし

次のコンペ案件の企画案を、 1案、完全無料で作成します。

貴社が今抱えているコンペ案件を想定した切り口とストーリー設計を、**そのままコンペで使える形**でご提供します。まだ案件が具体化していない初期段階のご相談も歓迎です。

OFFER 01

ショートドラマ企画案 × 1案

実案件を想定した切り口・ストーリー設計を無料で作成。そのまま提案書に載せられます。

OFFER 02

「動く提案書」サンプル制作

本番同等クオリティのサンプル動画の制作もご相談いただけます。

OFFER 03

初期段階の壁打ち相談

「この商材でドラマは作れるか？」レベルのご相談からお受けします。

GET STARTED

次のコンペ、 勝ちにいきましょう。

コンペ案件の概要をお送りいただくだけで、ショートドラマ企画案を1案、完全無料で作成します。「動く提案書」サンプルのご相談も歓迎です。黒衣として、貴社の勝ちを支えます。

MAIL

info@20cent-jp.com

無料コンペ企画案のご依頼・OEMのご相談はこちらまで。

WEB

20cent-jp.com

会社概要・制作実績はこちらから。

無料コンペ企画案

20cent-pr.vercel.app

貴社に合う戦略の無料診断もご利用いただけます。